

全国瞬時警報システムの訓練放送を実施します

地震のときはまずどうする？

日時 6月17日(水)午前10時ごろ
場所 豊岡市全域(全国一斉)



防災行政無線で、全国瞬時警報システム(Jアラート)の訓練放送を実施します。各家庭等の戸別受信機と屋外拡声器から、最大音量で次の内容が一斉に放送されます。

市民の皆さんは、戸別受信機の受信状況と、緊急地震速報を見聞きしたときの安全確保行動を確認してください。

放送内容

(上り4音チャイム)

「これは、訓練です。地震です。地震です。落ち着いて、ただちに身を守る行動をとってください」×3回

(下り4音チャイム)

Jアラートの報知音等の合図が発せられたら、その場で約1分間「安全確保行動(まず低く、頭を守り、動かない)」をとってください。安全確保行動とは、地震の揺れに伴う落下物や飛来物から、頭や身体を守る行動のことです。

- ①**まず低く** 強い揺れで自身が倒れる前に、体勢を低くして地面に近付く。
- ②**頭を守り** 机やテーブルの下に入り、頭を守る。頭を守るものがない場合は、腕や荷物を使って、頭を守る。
- ③**動かない** 揺れが止まるまで動かずじっとする。

※気象・地震活動の状況等によっては、訓練用の緊急地震速報の放送を中止することがあります。

《問合せ》防災課 ☎23-1111

「エア旅行」で海外のファンを維持していく
そこで、海外に向けて「エア旅行」コーナーをSNSで配信しています。豊岡へ来る事ができず、自宅で過ごしている海外のファンに豊岡の今を伝え、少しでも楽しい気

今、豊岡観光イノベーションができることは？
普段の活動は、ウェブサイトの運営や地域の方と一緒に体験プログラムを作ること、海外旅行会社やメディアへの情報提供です。また、来訪者の動態や特徴を分析するため「来訪者アンケート」を行い、得られたデータを分析し、より効果的な施策に活かしています。しかし現在は、新型コロナウイルス感染症の影響で、海外の旅行会社やメディアを豊岡へ招くことや営業活動を自粛しています。またオンラインでの広告配信も停止しています。



「観光」を切り口として地域経済の活性化を図るために設立された、豊岡観光イノベーション(以下、TTI)の事業内容などをシリーズで紹介いたします。

《問合せ》豊岡観光イノベーション
☎21-9002

先が見えない状況ですが、収束後に訪れるであろう大きな旅行需要を見据え、国内外問わず多くの旅行者に、豊岡を選んでもらえるよう、今できることを続けていきます。
ホームページ: <https://toyooka-tourism.com/>

分になってもらいたいという思いから始めました。城崎温泉をはじめ、豊岡の景色を『まるで自分が旅行しているかのような動画』として配信したところ、多くの反応とコメントがありました。今年も行けなくなったけど、また来年行ってみる」「城崎温泉に行ったことがある。懐かしくて、また行きたい」「日本頑張れ！」といった温かいメッセージも寄せられました。他にも各種助成制度の集約、主要な観光施設の営業状況をまとめて、ウェブサイトに掲載するなど情報発信を行っています。

家族介護教室・家族介護者交流事業

介護の悩みを一人で抱えていませんか

介護の悩みを一人で抱えていませんか。日頃の介護で悩みや困り事はありませんか。介護の方法や健康づくりなどについて知識を深める介護教室を実施します。

また、介護者相互の交流のため日帰り旅行を行い、心身の回復を支援します。

▼日時 新型コロナウイルス感染症の収束後に実施します

▼対象 高齢者を介護している家族や近隣の援助者など

▼内容

○家族介護教室：介護や認知症などについての勉強会、調理実習など

○家族介護者交流事業：介護施設の見学や日帰り旅行など

▼利用者負担 材料費、食費等の実費が必要

▼申込み

地域	申込み先	電話番号
豊岡地域	豊岡市シルバー人材センター	☎24-1184
城崎地域	豊岡市社会福祉協議会 城崎支所	☎32-4503
竹野地域	豊岡市社会福祉協議会 竹野支所	☎47-1423
日高地域	特別養護老人ホームたじま荘	☎44-1730
出石地域	豊岡市社会福祉協議会 出石支所	☎52-3024
但東地域	豊岡市社会福祉協議会 但東支所	☎54-0181

《介護教室・介護者交流事業》



《問合せ》高年介護課 ☎29-0055
ファクス29-3144

消費生活相談員の知恵袋

～2019年度の消費者相談～

25



2019年4月からの1年間に豊岡市消費生活センターに寄せられた相談は、537件でした。18年度と比べ77件の減ですが、依然として多くの相談が寄せられています。

◆相談内容で多かったもの

一番多かったのは、分類別で、架空請求はがきなどの「商品一般」についてが92件です。二番目に多かったのが、光回線契約、ワンクリック詐欺などの「通信サービス」についてで70件、次いで多かったのがフリーローン、サラ金などの「金融・保険サービス」についてで63件ありました。この順位は18年度と同じです。

◆近年多いのはインターネット関連

実在する業者名をかたる不審なメール、有料サイトの架空請求メール、出会い系サイト、副業サイトに関する相談が増えています。ネット通販

の定期購入トラブルや、商品を申し込み代金を振り込んだが商品が届かない商品未着トランプルも多く発生しています。スマートフォン普及によりさまざまな年代の方がインターネットを介したトラブルに遭う傾向にあります。

◆ひとりで悩まず相談を

消費生活センターにはどの年齢層からも相談が入っており、20歳未満、30～40歳代の方からの相談が増えてきています。

また、依然として、強引な電話勧誘、訪問販売により高齢者がトラブルに巻き込まれることが多くあります。少しでも疑問に思ったらすぐに契約せず、家族や周囲の人に相談しましょう。

《豊岡市消費生活センター》

▽相談受付 月～金曜日(祝日、年末年始を除く)
午前9時～午後4時

▽相談場所 生活環境課内

▽電話相談 ☎21-9001